

(別記第1号様式)

令和5年 4月 ●日

熊本県知事 様

必ず就職日以降の日付を記入してください。

(ふりがな) くまもと たろう

申請者氏名 熊本 太郎

## 支援候補者認定申請書

ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート制度支援候補者認定要項第4条に基づき支援候補者として認定を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

### 1 申請者

生年月日 (西暦)	●●●●年 ●月 ●日
住所	〒862-0000 熊本県熊本市●●区●●●-● 熊ハイツ●号
電話番号	080-XXXX-XXXX
メールアドレス	kumakatsus@pref.kumamoto.lg.jp

### 2 卒業・修了校 (最終学歴)

名称	●●大学
学部・学科、専攻等	●●学部●●学科
卒業・修了年月 (西暦)	2023年 3月

卒業証明書 (又は卒業証書等) は写しをご提出ください。(原本は不要です)

### 3 勤務先 (就職した参加企業)

法人名	●●株式会社
就職年月日 (西暦)	2023年 4月 1日
所属部署	【部署名】 総務課
	【所在地】 熊本県熊本市●●区●●町●●

(別記第1号様式)

4 直近の勤務先 (登録者募集要項の「社会人経験者(県外)」に

名称	
所在地	
退職年月日(西暦)	年

- ◆ 返還残額は「就職時点」なので、返還済みの金額は含まれません。(=就職が4月1日であれば、4月1日以降の日付の証明書が必要です)
- ◆ 返還証明書は、奨学金の貸与を受けている団体に発行を依頼してください(日本学生支援機構の場合はスカラネットパーソナルから証明書の取得申請が可能です。)
- ◆ 利息がある奨学金の場合であっても、返還残額には「元金のみ」を記載してください。

5 奨学金の状況 (奨学金の貸与を受けている登録者のみ記入すること。複数ある場合、5及び6に1種類ずつ記入すること。)

種類	日本学生支援機構第1種奨学金	貸与を受けている奨学金の名称を記入してください。(例:日本学生支援機構第1種奨学金)
返還残額(就職時点)	2,400,000円	参加企業への就職時点における返還残額を記入してください。(金額・利息は含まれません。)

6 奨学金の状況 (5に記入した奨学金以外に貸与を受けている場合に記入すること。)

種類	日本学生支援機構第2種奨学金	貸与を受けている奨学金の名称を記入してください。(例:日本学生支援機構第1種奨学金)
返還残額(就職時点)	1,224,000円	参加企業への就職時点における返還残額を記入してください。(金額・利息は含まれません。)

7 利用を予定している支援メニュー (登録通知書に記載されている「利用可能な支援メニュー」のうち、利用予定の支援メニュー(いずれか1つ)に○を付けてください。)

奨学金支援枠Ⅰ	奨学金支援枠Ⅱ	熊ターン応援枠
---------	---------	---------

8 添付書類

- (1) 採用証明書(別記第2号様式)
- (2) 就業継続等意思表明書(別記第3号様式)
- (3) 最終学歴を確認することができる書類(卒業証明書の写し等)
- (4) 奨学金返還証明書又はこれに準ずるもの
- (5) 直近の勤務先の退職証明書又はこれに準ずるもの
- (6) その他知事が必要と認める書類

※「(1)採用証明書」は、就職先の参加企業が発行したものを添付してください。

※「(2)就業継続等意思表明書」は登録者本人が作成したものを添付してください。

※「(4)奨学金返還証明書又はこれに準ずるもの」は、奨学金の貸与を受けている登録者のみ添付してください。

※「(5)直近の勤務先の退職証明書又はこれに準ずるもの」は、登録者募集要項の「社会人経験者(県外)」に該当する者のみ添付してください。

## 採用証明書

熊本県知事 様

所在地 熊本県●●市●●町●●

名称 ●●株式会社

代表者職氏名 代表取締役 ●● ●●

下記の者は、当社（法人）において中核人材として採用し、勤務していることを証明します。

### 記

（ふりがな） 氏名	（ くまもと たろう ） 熊本 太郎
住所	熊本県熊本市●●区●●●●一● 熊ハイツ●号
生年月日（西暦）	●●●●年 ●月 ●日
就職年月日（西暦）	2023年 4月 1日
所属部署	【部署名】 総務課
	【所在地】 熊本県熊本市●●区●●町●●
職務内容	・ 庶務・経理 ・ 職員の給与関係の事務 等

（例）4月～5月は研修期間のため、一旦「総務課」へ配属するが、その後、「営業部」等へ異動する予定の場合  
⇒ 異動先が決まっていれば異動先の部署を記載してください。  
※未定の場合は一旦配属されている部署名で問題ございません。（その場合の職務内容は「人事研修中のため、研修後に配属先決定」と記載してください。

(別記第3号様式)

令和5年 4月 ●日

熊本県知事 様

住所 熊本県熊本市●●区●●●一● 熊ハイツ●号

氏名 熊本 太郎

## 就業継続等意思表明書

ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート制度の支援候補者認定申請にあたり、下記の参加企業に概ね10年以上継続して就業することを希望するとともに、当該参加企業への就業期間中、熊本県内に居住する意思があることを表明します。

なお、本表明に反した場合、支援候補者の認定を取り消されることについて、異議はありません。

記

参加企業名	●●株式会社
-------	--------

第〇〇〇〇〇号

# 卒業証明書

〇〇学部 ▲▲学科

氏名

生年月日

上記の者は、令和〇〇年 〇月 〇日に入学、  
令和△△年 △月 △日 に本学を卒業し、  
学士（学術）であることを証明します。

令和△△年 △月 △日

●●大学

学長

■ ■

■ ■

印

# 奨学金返還証明書

(※利息がある場合の見本)

見本

奨学生番号 810-\*\*-\*\*\*\*\*  
氏名 機構 太郎  
学校名 機構大学

(令和\*\*年\*\*月\*\*日現在)

貸与総額	*, ***, ***円	返還総額	*, ***, ***円
割賦方法	月賦	年 利 率	*. ****%*
割 賦 金	*, ***円	最 終 回 割 賦	*, ***円
返 還 回 数	***回	残 回 数	***回
現 在 の 残 額	*, ***, ***円		
元 金	*, ***, ***円		
利 息	*, ***円		(****年**月分まで)
返 還 残 期 間	****年**月分	から	****年**月分 まで
備 考	利息には、未到来月分は含んでいない。		

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和\*\*年 \*\*月\*\*日 ※就職日以降の日付であること

東京都新宿区市谷本村町10-7  
独立行政法人日本学生支援機構  
奨学事業戦略部長

育 英 一 郎



(印影印刷)



JASSO